

第 68 回全日本実業団卓球選手権大会東京都予選会

1. 日時・会場
 - 男子 平成30年5月20日(日) 江戸川区スポーツセンター
 - 女子 平成30年5月19日(土) 江東区東砂スポーツセンター
 - ※両日程共 9時開場 / 9時30分試合開始
2. 種 目
 - ① 男子団体戦 ② 女子団体戦
3. 代表数
 - 推薦出場チームを除き、男子の部 6チーム 女子の部 5チーム
 - ※申込数が代表数に達しない場合、予選会は行いません。
4. 試合方法
 - ①チームは監督1名、コーチ1名、選手4名～6名を登録し、4シングルス・1ダブルスで行う。3番にダブルスをおき、3点先取法とする。選手は単・複に重複して出場することができるが、1・2番の選手でダブルスを組むことはできない。
 - ②外国籍の選手は各試合で単・複いずれか1回のみ出場とする。
5. 参加資格
 - ①チームを構成する者は全員 平成30年度当連盟A会員であること。
 - ※B会員・準会員は出場が出来ません。
 - ※監督名は必ず記入のこと。
 - ※監督、コーチは役員登録者であること。選手は選手登録者であること。
 - ※監督およびコーチを選手が兼ねることも出来るが、必ず役員登録をしていること。
 - ②チーム編成は、原則として同一都道府県内の同一官公庁・警察署・消防署・工場・会社・商店・学校（以下団体という）単位とし、平成30年4月30日以前から引続き、当該団体に正社員、正職員、契約社員（1年以上の契約）、または嘱託（1年以上の契約）として勤務（所属）している加盟会員とする。（学校の場合、学生、生徒を除く）※初出場のチームは、登記簿写し等の提出を求める場合がある。
 - ③②の条件でチーム編成ができない場合、同一都道府県内および他都道府県にある同一名称のつく支局・支社及び各工場等とチームを統合しても良い。（チーム名にA・Bなどを冠したものは同一チームと見なす）その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場（予選会を含む）している場合、関連他チームへ加わることはできない。また、予選会で破れたチームからの補充はできない。
 - ④③を適用する団体は、各都道府県の予選会および本大会への申込書にその旨を明記すること。なお、チーム編成に不正とみなされることがあった場合は、失格とすることがある。
 - ⑤推薦出場チーム
 - 男・女共、日本リーグ1部・2部の全チームおよび、前回大会の男子ベスト32のチーム及び女子ベスト16のチームとする。
 - ⑥参加資格等に疑義があるときは、本会が調査審議の上、その可否を決定する。
6. ルール
 - ①現行の日本卓球ルールによる。
 - ②使用球は（公財）日本卓球協会公認球（プラスチック・ホワイト）とする。
 - ③ゼッケンは平成30年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。

7. 参加料 1チーム 5,000円(申込と同時に納入のこと。)
8. 申込方法 申込書に参加料を添えて、申込期間内に東京都卓球連盟宛、現金書留にてご送付ください。
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-18-5 VORT西新宿402
東京都卓球連盟 宛
9. 受付期間 **平成30年4月12日(木)～18日(水) <消印有効>**
10. その他 ①代表になったチームは当日会場にて本大会参加料50,000円を納めて下さい。
②予選会申込チーム数が代表数に達せず、そのまま本大会出場の場合でも、予選会参加料は返金いたしませんのでご了承下さい。
③日本リーグ1部・2部の全チーム、昨年度本大会で男子ベスト32および女子ベスト16に入賞したチームは無条件出場対象となります。無条件出場対象チームは申込書に本大会参加料50,000円を添えて、予選会受付期間内に東京都卓球連盟宛、現金書留にてお申し込み下さい。締切日までにお申込のない場合は棄権として処理いたします。なお、申込書は予選会申込書(予選会の文字を消して)をご利用下さい。

第68回全日本実業団卓球選手権大会(本大会)

日 時 平成30年7月19日(木)～22日(日)
会 場 鹿児島県・鹿児島アリーナ